

今年度はこれらを重点的に取り組みます！

# 平成18年度 各課重点取組目標

	重点取組目標	重点取組施策概要
庶務課	能力を引き出し活力を高める人材育成型総合人事の仕組みづくり	①人材育成基本方針の策定による育成の仕組みづくりを推進します。 ②上司と部下とのコミュニケーションの推進を図り、風通しの良い職場づくりに努めます。 ③採用・研修等人材育成・人事評価、配置・異動等総合的な人事制度の仕組みづくりを推進します。
	自主防災組織による地域防災力の向上	①各種団体との連携による自主防災会の組織化を推進します。 ②自主防災活動の支援・強化を図ります。
企画財政課	自立計画の推進	自立計画に従い、市民との協働を進めながら行財政改革を強化し、行政のスリム化を進めて健全な財政運営に取り組みます。
	人口の維持増加を 目指した施策の推進	子育ておうえん券を交付し、子育て支援による定住対策を進めます。併せて自立計画にうたわれた新規投資施策の構築を進めます。
	安全で効率的な電子自治体づくり、 地域情報化の推進	個人情報の保護に留意しながら、電子自治体の構築を進めます。またデジタル化の対応に向けたケーブルテレビの安定経営と情報発信に努めます。
人権政策課	地域に根ざした男女共同参画の社会づくり	男女共同参画計画（いいやま男女共同参画プラン21）に基づき、家庭・地域・職場等、身近なところからの男女共同参画の啓発と推進を図ります。
	共生社会を目指した人権教育による地域づくり	「飯山市の人権教育・啓発に関する基本計画」に基づき、あらゆる機会を通じて人権学習を進め、人権尊重のまちづくりを推進します。
旅産業室	旅産業にぎわい創出	旅産業にぎわい創出につながる各種先導的事業の展開を図ります。特に、森林セラピー事業を進めます。
	北陸新幹線飯山駅の 経済活用方策の検討	広域圏の観光施策、交通対策及び新経済対策に取り組みます。
税務課	市税等収納率の向上対策	景気低迷、市税収入の落ち込み等の状況下、滞納者の状況調査を更に進め、訪問等により未納解消に努め、滞納の未然防止に力を入れます。また、引き続き口座振替の利用を促進するとともに、新たな滞納整理事務の研究・検討を図ります。
市民課	①健康管理と疾病予防の推進 ②国民健康保険並びに 老人保健医療の健全経営	人間ドック並びに各種検診による病気の早期発見、早期治療をPRし、医療費の抑制に努めます。
	笑顔で迅速な応対	①笑顔で親切な対応に努めます。 ②お待たせする時には事前にお伝えします。
生活環境室	可燃物減量の推進、生ごみ自家処理の推進、紙類の分別徹底によるリサイクル率の向上	①生ごみの農地還元を進め、土に還す運動を広めます。 ②分別の知識を得られる機会を増やします。 ③生ごみ処理器の普及を図ります。
	容器包装プラ・ビン・缶等の 分別の徹底	④資源物回収（紙類）の補助を引き続き行います。
保健福祉課	健康増進プログラムの推進	飯山市健康増進計画に基づき、個人にあった筋力トレーニングなどの運動プログラムを作成・指導し、継続的な運動習慣を身につけることにより身体機能の維持・向上を図り、脳卒中等の生活習慣病予防、介護予防を推進します。
	総合福祉センターの移転整備	新幹線駅周辺整備に伴い、総合福祉センターおよびデイサービスセンターを区画整理区域外に移転整備します。
	地域包括支援センターの設置と 円滑な運営	介護保険制度改正により新たに設置される地域包括支援センターを円滑に運営し、介護予防マネジメントをはじめ、住民の保健福祉の向上のために必要な援助、支援を行います。
農林課	足腰の強い産地づくり	①水田農業ビジョンによる売れる米産地づくりを推進します。 ②集落営農を推進する組織づくりを進めます。 ③農地流動事業の継続と遊休農地活用を図ります。 ④スローフード、食育活動の推進を図ります。 ⑤日本一のアスパラ産地再生を図ります。
	地域力の向上支援対策	①中山間直接支払い交付金の活用を図ります。 ②新農業水利システムによる施設管理省力化を推進します。 ③除間伐による森林整備を継続します。
	生産基盤の保全・整備	①木島農免道路等の県営、団体営土地改良事業を継続します。 ②中山間地域総合整備事業を継続します。 ③国営飯山農地作付け推進と償還金対策を進めます。

	重点取組目標	重点取組施策概要
商工観光課	企業誘致、起業支援	企業誘致活動を推進し、働く場所の確保および定住人口増加に努めます。
	商店街の活性化	子育ておうえん券による活性化の他、飯山経済塾を開講します。
	誘客宣伝観光振興	大都市圏に向けた情報の発信、JRや各団体とのタイアップによる広域的な観光宣伝、市内半協およびスキー場への支援策を行い、観光産業の振興を図ります。
	ふるさと回帰支援	ふるさと回帰希望者に対し、定住促進のために支援を行います。
道路河川課	市民との協働の みちづくり・むらづくり	市と区が協働して、地域に即した特色あるみちづくりを行います。材料支給の充実、建設重機の貸し出し、技術援助などによりみちづくりを進めます。併せて協働のむらづくりとして農道、水路等の整備も行います。
	雪につよいまちづくり	①除雪対策・生活道路の除排雪の充実と雪対策を考えた道路改良・整備を行います。 ②流雪溝整備・市街地の流雪溝整備を図り、快適な暮らしを確保します。 ③散水消雪整備・無散水融雪施設整備・老朽化が著しい散水・送水管の施設整備や、急傾斜地の安全な交通確保を図ります。
	安心なまちづくり	台風等の災害に備えた地域防災対策整備を計画的に実施し、被害軽減を図ります。
都市計画課・新幹線駅周辺整備室	新幹線を中心とした 新しい時代を拓く都市の基盤づくり	新幹線飯山駅周辺土地地区画整理事業に着手し、住民との合意形成を図りながら新たなまちづくりを進めていきます。また、駅周辺の公共空間・施設のデザイン、土地利用について引き続き検討していきます。
	定住促進・安心安全のための 住宅対策	①地震災害から市民の生命と財産を守るため、住宅の耐震診断、耐震補強工事を行います。 ②若者の市内定住とIJUターンのふるさと回帰支援として民間活力を活用した住宅建設を促進します。 ③市営住宅新町団地を建設するための設計を行います。
	花・緑・街並みを活かした 全市公園化	市民との協働による花のまちづくり事業の推進や地域景観形成の整備、展開基地として「花の駅 千曲川」の充実を図り、全市公園化の基盤づくりを進めます。
上下水道課	安全でおいしい水の安定的供給	漏水対策と新水源の調査検討を進めます。
	災害に備えての危機管理対策	危機管理体制の再構築と災害復旧用資材の計画的な備蓄を進めます。
	下水道による快適な 生活環境づくり	①公共下水道整備は、秋津地区の整備促進をします。 ②下水道整備エリア以外の地域の合併浄化槽事業を推進します。
経営改革の推進	①使用料体系の見直しに伴い、料金の改定を行います。 ②飯山第一コミプラを廃止し、公共下水道へ編入します。	
子ども課	子育て支援プログラムの推進	①入所待機児童ゼロの保育所運営と、延長保育・一時保育事業を進めます。 ②放課後留守家庭児童対策としての児童館・児童クラブ等の運営事業を進めます。 ③家庭児童相談、教育相談事業の充実を図ります。 ④次世代育成支援対策地域協議会を設置し、次世代育成支援行動計画を推進します。
	学校・保育園の 適正規模配置（統廃合）	①中学校・・・中学校適正規模等審議会の答申に沿って中学校統合の検討を進めます。 ②保育園・・・保育園統合のための条件整備を進め、条件が整った保育園の統廃合を進めます。
	安全安心な学校づくり	①各学校の防災設備の改修を進めます。 ②緊急時における児童・生徒の安全確保のため、メールにより学校と保護者間の連絡体制の充実を図ります。 ③地域と連携しながら子どもの安全を守る組織づくりや子どもの安全対策を推進します。
生涯学習課	生涯学習のまちづくり推進事業	「誰でも、いつでも、どこでも」学べることができる生涯学習を目指します。その中心的な事業に「出前講座」を位置づけ、よりわかりやすく気軽に、かつニーズにあったメニューを用意します。
	青少年の健全育成活動	地域・家庭・学校等が連携した青少年の健全育成を目指します。また、青少年育成補導センターの活動を通じて、非行防止活動、有害環境浄化活動に取り組みます。
	社会体育団体登録および 減免規定の見直し	社会体育（教育）団体登録制度や減免規定などの利用規定を見直し、併せて学校体育施設を含めた社会体育施設の整備充実を図ります。
管理学習課	社会教育・生涯学習の拠点として、各施設連携した事業を実施し、市民の福祉・サービスの向上に努めます。	①「地域に役立つ社会教育」を視点とし、地域子ども教室や子育てセミナーをはじめとする子育て支援、青少年キャリア教育事業を進めます。（公民館） ②女性の仕事と家庭の両立をサポートする施設として、職業や家庭生活の知識・技能の習得講座開催や支援事業を行いません。（女性センター未来） ③魅力ある美術館づくりのために、企画展をはじめ展示活動の充実を図ります。（美術館） ④子どもの発達段階に応じた読書活動の推進を図ります。（図書館） ⑤小中学生をはじめとする市民のふるさと学習を推進するとともに、優れたふるさと文化を市内外に情報発信します。（ふるさと館）